

# 自閉スペクトラム症ワークショップ 【実践報告会】

## ～強度行動障害の方への支援のあり方を考える～

2013年度より毎年開催してきた本ワークショップですが、昨年度は開催を見送ったため1年開きましたが、今年度再開いたします。

今年度はその支援の重要性が強調されつつある、強度行動障害の方への支援にフォーカスします。お子さん(学齢期)・成人期の方々に対して、それぞれの特性に合わせた工夫、具体的なサポート例、事業所の連携など、様々な角度からご報告いただきます。

報告されるアイデアから色々な場面で応用するヒントを、皆様と共に学ぶ機会にしたいと思います。奮ってご参加ください！皆さんで手を取り合い、誰もが住みやすい地域を一緒に作りましょう！

日程・定員	内容(※は当法人職員のため敬称略、1報告につき25分+質疑応答を予定) < 質疑の量によって多少早く終了する場合があります。 >
<p><b>実践報告</b></p> <p>2025年</p> <p>2月25日(火)</p> <p>18:00~19:45 (17:40~入室可)</p> <p>@zoom</p> <p>定員: 80名</p>	<p>①「環境が整うと活動が出来るようになりました」 桑原 洋介氏【社会福祉法人阪神福祉事業団・ななくさ新生園(事業名(生活介護/施設入所支援))】 ・活動時間に自立課題や家事活動を提供しようとする、その場から立ち去ってしようとしめないケース事例を基に。活動場所(ワークエリア)やスケジュール等を構造化し、ケース利用者だけではなく、その他の利用者の活動にも良い影響となった取り組み内容を報告します。</p> <p>②「放課後等デイサービスからショートステイご利用まで」 ※黒木嘉克【社会福祉法人一羊会・地域生活支援センター「ジョイント」(居宅支援事業課)】 ・放課後等デイサービス「カノン」(同一法人)より、利用者さんのご家族からショートステイ利用希望があります、との連絡を受けました。そこから利用者さんが(人生初の家族と離れた1人泊まりである)ショートステイ宿泊ができるようになるまでの流れを発表いたします。</p> <p>③「生きるをえがく」 島田郁也氏【株式会社Dare 生活介護事業所ラボ(生活介護)】 ・最重度棟から地域社会へ、どの事業所も受け入れ困難だったIさんが施設入所した後、地域に帰ってきました。ラボでの取り組みや地域での様子を紹介します。</p>

### お申込み

・1台の端末から複数ご参加の場合、連名で1件としてお申込み下さっても問題ありません。

・締切：2/21(金)

・右のQRコードか下のURLからお願いします。

・メールアドレスはお間違いがないか、十分ご確認ください。

・資料データを送れない場合があるので、携帯キャリア以外のメールアドレスをご使用ください。

<https://forms.gle/nQWAQJ7hABehFQeV6>



### 【お問い合わせ】

社会福祉法人一羊会 (担当:安田)

Tel)080-4837-1428

[compass69@ichiyou-kai.or.jp](mailto:compass69@ichiyou-kai.or.jp)

一羊会HP



instagram



◆資料は前日までに参加用URLと共に資料をお申込みいただいたメールアドレス宛お送りします。

前日になってもURLと資料が届かないようなことがあれば、お手数ですがご一報ください。

◆お申し込み後のキャンセルは、「お問い合わせ先」のメールアドレスにご連絡願います。

◆本申し込みでご記入いただいた個人情報については、目的以外使用しません。

◆当日は当法人内の記録用にレコーディング致しますことをご承知おきください。

記録は厳正に扱い、法人外に対して公開、貸与することはありません。

◆オンライン受講における映像、画像、音声等ならびに関連資料等について、撮影、録音、複製、上映、公衆送信、頒布、譲渡、貸与、販売、翻案、転載、二次的利用等の一切の行為は、目的の如何を問わず、固く禁止します。